



【各種行事】

★7月26日～28日 消防学校初任総合教育第9期生の現地研修



4月から消防学校に入校中の初任総合教育第9期生の7名が現地研修に来ました。ロープ基本結索訓練、救助資機材取り扱い訓練、ロープ渡過訓練、ロープ登はん、降下訓練などを行いました。

★7月26日・27日 水難救助隊の入隊選考会



水難救助隊の入隊選考会を実施しました。

新隊員の選考は、泳力をもとに選考し、水難救助隊としての資質等、総合的な面も含めた選考基準としています。

【選考基準】

- ① 250m（自由形）のタイム
※5分未満を目標
- ② 25m（ヘッドアップクロール）のタイム
※25秒未満を目標

★ 7 月 2 8 日 富士山登山競走 警備



第 76 回富士登山競走の消防警備を実施しました。警備本部で救護本部での調整、指揮隊が 4 合目付近で待機、5 合目に救急車を配備し体制を整えました。また、当消防本部の陸上部員が沿道救護体制の救護ランナーとして、山頂コース 5 名、5 合目コース 4 名が参加、7, 8, 9 合目付近には救護班として職員が待機していました。

★ 7 月 3 1 日 富士五湖消防本部主催 献血実施

献血のおねがい



献血日 7月31日(月)
受付時間 9:30 ~ 12:00
会 場 富士五湖消防本部
主 催 富士五湖消防本部



当消防本部主催の献血を実施しました。
献血にご協力いただきました皆様ありがとうございました。

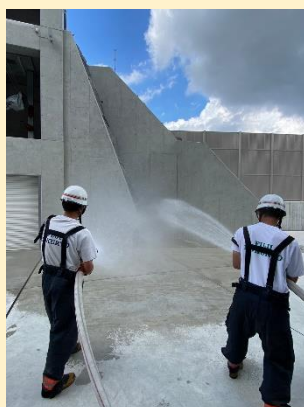


★ 8 月 1 日 山中湖報湖祭神事・水難供養形代流し



山中湖の「報湖祭神事・水難供養形代流し」に消防長が出席しました。

★ 8 月 1 日 ・ 2 日 富士北稜高校の高校生 2 名が職場体験



山梨県立富士北稜高等学校の生徒 2 名が、富士吉田消防署に職場体験のため 2 日間来署しました。放水訓練、はしご車の試乗などの体験をしていただきました。

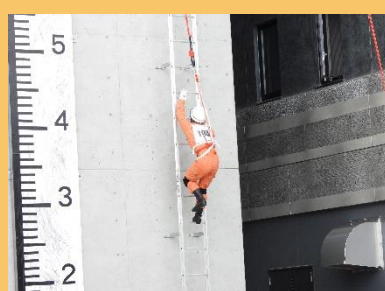
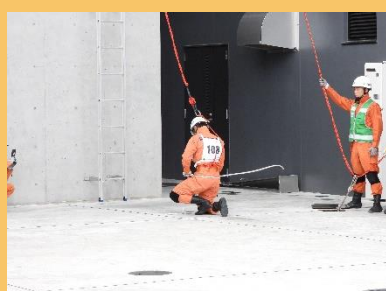
今後、富士五湖消防本部に入職して、我々とともに地域のため、住民のために仕事ができることを願っています。

★ 8 月 6 日 消防車および可搬消防ポンプによる中継送水訓練の指導



富士吉田消防署で明見地区の 3 個分団と上暮地地区の 2 個分団が行った消防車および可搬消防ポンプによる中継送水訓練の指導を実施しました。

★ 8 月 1 7 日 第 5 1 回全国消防救助技術大会出場前の消防長査閲



来る 8 月 25 日に札幌市で開催される第 51 回全国消防救助技術大会へ出場する前に消防長査閲を行いました。今年度ははしご登はんとはふく救出の 2 種目出場することとなりました。隊員たちの健闘を祈ります。

☆ 8 月 1 8 日 定期普通救命講習会を開催



定期普通救命講習会Ⅲ（小児・乳児：3時間講習）を開催しました。
救命講習のお問い合わせは救急課：0555-22-4430 までお願いします。

☆ 8 月 1 9 日， 2 2 日 富士河口湖町災害救助協力隊への訓練指導



富士河口湖町総合防災訓練に係る訓練指導を富士河口湖町災害救助協力隊に実施しました。
いざという時のための知識と技術習得に皆さん真剣に取り組んでいただきました。

☆ 8 月 2 0 日 消防車・可搬消防ポンプによる中継送水訓練の指導



富士吉田消防署で旭町・浅間町・新町・緑ヶ丘・宮下町・富士見町の6個分団が実施した消防車・可搬消防ポンプによる中継送水訓練の指導をしました。

☆ 8 月 2 1 日 FM ふじやまで広報活動



FM ふじやま様での広報活動第5回目。水難救助について
警防課宮下怜消防司令補がお話しました。
毎月第3金曜日の13時10分から13時30分頃に放送と
なります。（当消防本部管内で災害等があった場合を除く）是非、お聞きください。

★ 8 月 2 5 日 第 5 1 回全国消防救助技術大会に出場

【はしご登はん】

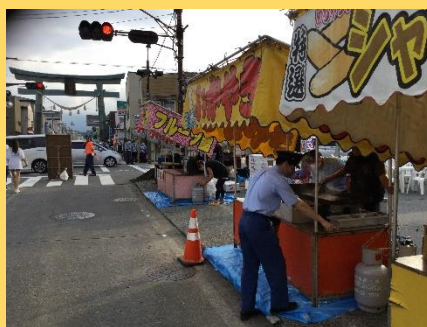


【ほふく救出】



第 50 回山梨県消防救助技術記念大会が開催され当消防本部から 7 種目の全種目に出場しました。この大会は日ごろ鍛えぬいた救助隊員が互いの知識・技術を競い合うことを通じて、複雑多様化する災害に対応できる救助技術と体力や精神力を養い、研鑽を図ることを目的として開催されています。今回の大会では「はしご渡はん」と「ほふく救出」の 2 種目で第 1 位を得ることができました。

★ 8 月 2 6 日 吉田の火祭り開催前に露店検査を実施



日本三奇祭のひとつとされている吉田の火祭りの開催前に露店検査を実施しました。火祭りは来客者、関係機関のご協力のもと安全に終了しています。

★ 8 月 2 8 日 昭和大学富士吉田校舎職員に普通救命講習会を実施



昭和大学富士吉田校舎の職員に普通救命講習会を実施しました。とても熱心に取り組んでいただきました。救命講習のお問い合わせは救急課：0555-22-4430 までお願いします。

★ 9 月 1 日 山中湖村防災訓練



9 月 1 日は関東大震災が発生した日であるとともに、台風シーズンを迎える時期でもあり、地震や風水害等に対する心構え等を育成するため、防災の日として創設されて以来、山中湖村においても毎年防災訓練が実施されています。東部出張所の職員が消火器の取り扱いや心肺蘇生法の指導をしました。

★ 9 月 3 日 忍野村防災訓練



忍野村の防災訓練が実施され、東部出張所の職員が消火器の取り扱い、心肺蘇生法の指導、放水訓練の補助を実施しました。

★ 9 月 1 日 ・ 3 日 富士吉田市防災訓練・富士吉田市防災の日

富士吉田市防災訓練の風景



富士吉田市防災の日の風景



9 月 1 日の富士吉田市防災訓練において、富士山噴火を想定した災害対策本部の活動、ドクターヘリによる搬送訓練などに参加し、総合的な訓練を実施しました。また 9 月 3 日の防災の日においては、はしご車などの車両展示を行い、防災の基調講演を当消防本部の職員も聴講しました。

★ 9 月 5 日 ・ 6 日 救急医療週間中に普及啓発活動



救急課で、9 月 9 日の「救急の日」を前に富士山駅（Q スタ）とショッピングセンター BELL において、応急手当のテキスト、熱中症対策ハンドブック、絆創膏などを配布しました。

★ 9 月 8 日 全国消防救助技術大会表彰伝達式



8 月 25 日に行われた第 51 回全国救助技術大会に、はしご登はんとはふく救出が出場し、はしご登はんが見事入賞しましたので表彰伝達式を実施しました。

★ 9 月 8 日 富士五湖まちかど救急ステーション標章交付式



救急の日を前に富士五湖まちかど救急ステーションの標章交付式を挙行政いたしました。
富士五湖消防本部管内の 9 施設に対しまして交付しました。住民・観光客が不慮の事故や急病によって心停止する状態となった有事の際には、救命のリレーにご協力をお願いいたします。

★ 9 月 9 日 「救急の日」表彰式



救急の日を前に令和 5 年中の救急、救助及び火災現場において人命救助等の功績者に対して当組合表彰規程に基づいて表彰式を挙行政し、水難事故 3 事案に対しまして感謝状を贈呈しております。

★ 9 月 10 日 Mt. 富士トライアスロン富士河口湖 2023 の警備を実施



Mt. 富士トライアスロン富士河口湖 2023 の警備を実施しました。
救急車にて搬送するような怪我人もなく、関係機関のご協力のもと安全に終了しています。



★ 9 月 15 日 FMふじやまでの広報活動



FM ふじやま様での広報活動第 6 回目。救急の日と救急出場について救急課の渡辺直通消防士長がお話ししました。
毎月第 3 金曜日の 13 時 10 分から 13 時 30 分頃に放送となります。（当消防本部管内で災害等があった場合を除く）是非、お聞きください。

9月16日 FUJI-Q 防災 FESTA 2023



富士急ハイランドで開催された「FUJI-Q 防災 FESTA 2023」において、自衛隊や警察署などの関係機関と合同で、はしご車やけしまるくんを展示しました。

★9月16日 西桂町消防団普通救命講習会の開催およびポンプ車操法訓練



西桂町消防団の団員に普通救命講習会を午前中に開催、そして午後からはポンプ車操法の訓練指導を実施しました。団員の皆様1日お疲れさまでした。

★9月20日 令和5年度富士吉田市ふるさと発見ワークショップで講師



未来を担う地域人材の育成に資するための「富士吉田市ふるさと発見ワークショップ」の開催に伴い、富士吉田消防署の伊藤りら消防士長が講師として参加しました。

☆ 9月21日 富士吉田市保健推進委員会 庁舎見学



富士吉田市保健推進委員会の皆様が当消防本部の庁舎見学に来庁いただきました。熱心に説明を聞いていただいたり、色々興味を持って質問していただき、とても光栄でした。

【消防署の仕事】



【第 51 回全国消防救助技術大会の結果】

山梨県消防救助技術大会で当消防本部のほふく救出チームとはしご登はんが優勝し、8 月 25 日に北海道札幌市で開催される全国消防救助技術大会に出場しました。結果ははしご登はんが見事入賞しました。



応援ありがとう



【富士五湖消防本部からのお願い】

【熱中症にご注意を】

「熱中症警戒アラート」発表時は、特に注意しましょう。

熱中症は 予防が大事

**水分補給は
こまめに**

命を守る行動を!

**エアコン、扇風機を
ためわらず使おう**

**夜間も熱中症に
注意**

**服装にも
工夫を**

子どもや高齢者は特に注意が必要です!!

子どもは・・・

- ① 大人に比べて暑さに強くありません。汗をかくなどの発汗調節機能が未発達のため、暑に弱くなりやすくあります。
- ② 自分では熱中症の予防を行えません。周囲に声をかけたり、適切な大人がそばに寄り添って対応する必要があります。

高齢者は・・・

- ① 体内の水分が不足しがちです。熱中症に比べ体内の水分量が少いため、こまめな水分補給をとり必要があります。
- ② 暑さに対する耐熱能力が低下しています。日陰により、暑さやのどの渇きに対する感覚が鈍くなりやすくなります。
- ③ 暑さに対する体の調節機能が低下します。暑熱が体に染みたりやすく、暑いときには体温がより高熱状態への発熱が起きやすくなります。

FDMA 総務省消防庁
Fire and Disaster Management Agency

救急車呼出ダイヤル
119

熱中症に
つづ注意を!

周囲の人にも気配りを

熱中症の予防

水分補給と暑さ対策を心掛けましょう!

こんなときはためわらずに
救急車を呼びましょう。

- ・意識がおかしい
- ・自分で水分が取れない

急な病気やケガで迷ったときは
救急受診ガイドを見てね!

救急車を呼ぶか迷ったときは、
全国版救急受診アプリ「Q助」を
ご利用ください。
熱中症の項目もあります。



【ゴミの分別について】

全国でごみ処理施設の火災が増加しています

ゴミの分別・処分方法にご注意ください

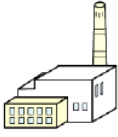
リチウムイオン電池やリチウムポリマーバッテリーによる火災増加

！身近な物に使われています！

携帯電話、デジタルカメラ、ノートパソコン、過熱式タバコ
電動歯ブラシ、電気シェイバー、ラジコン、おもちゃ、など

また、カセットボンベやガスハンドトーチバーナーの
使用方法の誤り・処分方法による火災に注意してください！

ごみ処分に関してのお問い合わせは各市町村ホームページ、または各市町村役場までお願いします



【救急車のコンビニ等利用について】



救急隊のコンビニ等利用について

～救急隊員の飲食物購入に、ご理解、ご協力を心よりお願いいたします～

運用開始: 令和4年8月25日

利用店舗: 病院内売店、コンビニエンスストア等

現在、新型コロナウイルス感染症感染拡大等の影響で救急出場件数が当本部管内においても増加しています。
救急件数の増加に伴い、救急隊が消防署に帰れなく、食事や水分補給をするのが難しい状況が多くなってきました。
このようなことから、救急要請という地域住民の皆さまのニーズに迅速、適切に対応し救急活動の質を維持するため、連続出場中の救急隊が、病院内売店、コンビニエンスストア、自動販売機等を利用していただく事にご理解をお願いいたします。



ただいま水分補給等
をしています・・・

皆さまのご理解、ご協力を
お願いいたします。

富士五湖消防本部

※水分補給等をしている最中は上記貼紙を救急車内の見える場所に掲示いたします。

☆問い合わせ先☆
富士五湖消防本部 救急課
電話 0555-22-4430 (直通)

【口頭指導のご協力について】

口頭指導のご協力をお願いします



口頭指導は、危機的状況に陥った傷病者のそばに居合わせた人から情報を聴取し、状況に適した応急手当を指示して実行してもらうことにより救命効果の向上を図るために実施しています。

突然の状況で大変かと思いますが、指令センター職員へのご協力をお願いいたします。

【iPhone・Apple watch 利用者の方へ】

消防本部からのお知らせ

iPhone、Apple Watch利用者の方へ

iPhone14シリーズとApple Watch8/SE(2nd)/Ultraに搭載された**衝突検出**機能が、ジェットコースターや、アトラクション等による**衝撃**、スキーやスノーボードによる**転倒**、衝突の衝撃により**119番に自動で緊急通報**することがあります。



自動通報が作動した場合は、通話に応答して怪我の有無などを119番受付にお伝えください。

富士五湖消防本部

TEL 0555-22-0119

【住宅用火災警報器を設置しましょう】



住宅用火災警報器を設置しましょう!



平成 23 年から「住宅用火災警報器」の設置が義務付けられています。富士五湖地域の設置(率)状況は 78%(令和 3 年度)です。

住宅火災による死者は、年間約 1,000 人にも上り、そのほとんどが**逃げ遅れ**によるものです。

安全な生活を送るために、住宅用火災警報器を設置しましょう。

【住宅用警報器を設置されている皆様へお願い】

定期的な点検をお願いするとともに、設置から **10 年経過**してましたら交換をお願いいたします。

※住宅用火災警報器の詳しい内容は、富士五湖消防本部ホームページもしくは下記 QR コードからご覧ください。



住宅用火災警報器の詳細 QR コード

【富士五湖まちかど救急ステーションの募集】

富士五湖消防本部では、1分1秒を争う住民の命を守るために「富士五湖まちかど救急ステーション」標章制度を運用し、コンビニや一般企業などの施設のご協力のもと普及をしています。

住民のためにAEDによって救命できる体制へのご支援、ご協力をお願いいたします。

詳しい内容は、富士五湖消防本部 救急課
(0555-22-4430) までご連絡ください。



救急ステーション MAP QRコード

大事な命を守る！



緊急時には、富士五湖消防本部ホームページまたはCATV富士五湖データ放送 救急医療情報の富士五湖まちかど救急ステーションQRコードを活用してMAPをご覧ください。

【救急車の適正利用にご協力ください】

一般財団法人 全国消防協会



軽い症状でも救急車の利用する人が増えています。

当消防本部の救急車は6台です。近く消防署から救急車が出場している場合は、遠くからの救急車が出場することとなります。

事故による大けがの人や、心筋梗塞や脳卒中などで緊急に病院へ搬送しなければならない場合に遅れてしまいます。

皆様のご協力をお願いいたします！



その119番
本当に緊急ですか？



救急車は緊急性の高い方を搬送します



急な病気やケガで迷ったときは 救急受診ガイドを見てね！

救急車を呼ぶか迷ったときは、
全国版救急受診アプリ「Q助」を
ご利用ください。
熱中症の項目もあります。



【消防隊が救急現場に行くことがあります】



PA 連携

救急現場で救急隊の補助や現場近くの救急隊が出場していて、別の救急隊よりも先行して現場に向かい応急手当(PA 連携: Pumper, Ambulance や RA 連携: Rescue, Ambulance)をする活動をしています。サイレン等でご迷惑をおかけいたしますが、ご協力をお願いいたします。

【消防車等のサイレン音について】

指揮車、消防車、救助工作車、はしご車が緊急出場するときのサイレン音

火災出場するときは…

ウーガンガンガン ウーガンガンガン



火災以外で出場するときは…

ウー ウー



サイレンの音が聞こえたら、音で、どのような出場をしているか聞き分けていただけます。

サイレンは緊急車として道路を走行する場合は、①サイレンを鳴らす。②赤色の警告灯を点灯させる。ということが法律で定められています。(道路交通法第39条～41条の2、道路交通法施行令第13条、第14条)また、サイレンの音量も法律で定められています。救急車や消防車が赤信号でも一時停止をして安全を確認してから進み、ほかの車両を追い越して災害現場に急行することができるのも、2つの要件を満たしているからです。

私たち消防は地域の皆様の救命や苦痛の軽減、地域の安全安心を最優先に考えております。ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

【救急車が出発するまでのお願い】



救急隊は現場を出発するまでに、救急車を要請した状況や症状の確認、傷病者の観察・処置をした内容を病院へ連絡をしています。また、症状や観察の結果、病歴、掛かり付け病院、出勤場所の位置などを考慮して搬送先病院を選定します。病院への連絡は、救急隊だけでなく消防本部の指令センターと協力しながら行っています。

病院でもすべての症状に対応出来るわけではありません。救急隊は、病院の受入れ情報をもとに近隣の受入れ先を探しますが、特に夜間、休日などは救急診療に限られるため、病院がひっ迫している状況などにより、病院への依頼回数が多くなることで、現場への滞在時間が長引くことがあります。また、医師の判断によっては救急車ではなく、家族等により自家用車で来るよう指示がある場合があります。

限られた医療資源を守るためにも救急医療の適正利用にご協力をお願いします

【119 番の適正利用のお願い】



119 番は火災、救急車の要請時における緊急回線です。回線の数には限りがあります。病院の問い合わせや、間違いといった通報が全体の 16%にも及んでいます。

緊急でない内容の対応をしていたために、「**救急車が必要なのに電話が繋がらなかった。**」などという事がおこります。みなさんのご協力をお願いします。

※緊急時には迷わず 119 番通報を！！

【お知らせ】

【富士五湖消防本部情報発信サービス】



閲覧していただくとともに、
フォロー・登録等を
よろしくお願いいたします。



【富士五湖広域行政事務組合 広報「富士五湖」】

富士五湖広域行政事務組合広報

広域 富士五湖

富士五湖広域行政事務組合の広報誌は毎年2回(4月と10月)発行しています。
富士五湖広域行政事務組合ホームページで見ることができます。そちらも是非ご覧ください。

富士五湖広域行政事務組合ホームページ
<http://www.fujigoko-databank.jp/>



こちらをご覧ください。



【富士五湖消防本部の出場件数（9月25日現在）】



火災	19件
救急	4,344件
救助	95件



【富士五湖消防本部の年間出場件数（令和4年）】



火災	27件
救急	5,284件
救助	102件



編集後記

第13号は8月、9月の行事、全国消防救助技術大会の結果、当消防本部の「お願い」と「お知らせ」をご紹介します。第14号（10月、11月）では、富士五湖消防本部公式マスコットキャラクター「ミライちゃん」をご紹介します。お楽しみに。

広報室長

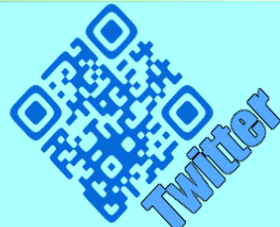


富士五湖消防本部

情報発信サービス一覧

<https://www.mfi.or.jp/~fg-kanrika/>

https://www.instagram.com/fujigokofd_119/



<https://twitter.com/FujigokoFD>



<https://www.youtube.com/@fujigoko.FD>